

題 材 名	身近な消費生活について考えよう。																	
内容・項目	D- (1) ア, イ																	
指導時間	6 時間																	
題材のねらい (題材の特徴)	<p>ここでは、消費や環境に関する実践的・体験的な学習活動を通して、消費者としての自覚を高め、身近な消費生活の視点から持続可能な社会を展望して、慣用に配慮した生活を主体的に営む能力と態度と育てることをねらいとしている。</p> <p>本題材では、消費者の基本的な権利と責任、販売方法の特徴、物資・サービスの選択、購入及び活用について知り、ロールプレイングや地域の消費生活センターへの見学を通して、消費生活に関心をもたせるとともに、主体的な消費行動につながる能力を身に付けさせることを目的とした。</p>																	
学習の流れ (展開の工夫)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>時 間</th> <th>指導項目</th> <th>主な指導内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 時間</td> <td>・身近な消費生活について振り返る</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活をふり返るとともに、消費生活の問題に気づき、課題を見つける。</li> <li>これから消費生活の学習をするにあたって、日常生活をふり返り、消費生活について興味をもたせる。 【学ぶエネルギー】</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>3 時間</td> <td>・販売方法の特徴について理解する</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>実生活において自分が選んだ商品を調べる。</li> <li>実際の購買経験から、販売方法や支払い方法についての知識を習得する。</li> <li>悪質商法について理解をするとともに、消費トラブルへの対策をロールプレイングを通して解決策を知る。</li> <li>適切な選択を導き技術を生かすために、消費者にかかわるトラブルについてロールプレイングを取り入れる。 【意思決定能力】</li> <li>ロールプレイングの中から、意見交換を行い、自分の考えとの共通点や相違点に気づき、新たな考えを導き出したり、考えを深めたりする。 【かかわり】</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>1 時間</td> <td>・消費者の権利と契約について理解する</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>消費者の権利と契約について理解する。</li> <li>消費者を守るための法律について知る。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>1 時間</td> <td>・よりよい生活者について考える</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>商品選択の活動から出た課題をもう一度確認し、もっとも適切な考えを導き出せるように話し合い活動を取り入れ、消費における、よりよい生活者について考える。 【意思決定能力】</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>			時 間	指導項目	主な指導内容	1 時間	・身近な消費生活について振り返る	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活をふり返るとともに、消費生活の問題に気づき、課題を見つける。</li> <li>これから消費生活の学習をするにあたって、日常生活をふり返り、消費生活について興味をもたせる。 【学ぶエネルギー】</li> </ul>	3 時間	・販売方法の特徴について理解する	<ul style="list-style-type: none"> <li>実生活において自分が選んだ商品を調べる。</li> <li>実際の購買経験から、販売方法や支払い方法についての知識を習得する。</li> <li>悪質商法について理解をするとともに、消費トラブルへの対策をロールプレイングを通して解決策を知る。</li> <li>適切な選択を導き技術を生かすために、消費者にかかわるトラブルについてロールプレイングを取り入れる。 【意思決定能力】</li> <li>ロールプレイングの中から、意見交換を行い、自分の考えとの共通点や相違点に気づき、新たな考えを導き出したり、考えを深めたりする。 【かかわり】</li> </ul>	1 時間	・消費者の権利と契約について理解する	<ul style="list-style-type: none"> <li>消費者の権利と契約について理解する。</li> <li>消費者を守るための法律について知る。</li> </ul>	1 時間	・よりよい生活者について考える	<ul style="list-style-type: none"> <li>商品選択の活動から出た課題をもう一度確認し、もっとも適切な考えを導き出せるように話し合い活動を取り入れ、消費における、よりよい生活者について考える。 【意思決定能力】</li> </ul>
時 間	指導項目	主な指導内容																
1 時間	・身近な消費生活について振り返る	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活をふり返るとともに、消費生活の問題に気づき、課題を見つける。</li> <li>これから消費生活の学習をするにあたって、日常生活をふり返り、消費生活について興味をもたせる。 【学ぶエネルギー】</li> </ul>																
3 時間	・販売方法の特徴について理解する	<ul style="list-style-type: none"> <li>実生活において自分が選んだ商品を調べる。</li> <li>実際の購買経験から、販売方法や支払い方法についての知識を習得する。</li> <li>悪質商法について理解をするとともに、消費トラブルへの対策をロールプレイングを通して解決策を知る。</li> <li>適切な選択を導き技術を生かすために、消費者にかかわるトラブルについてロールプレイングを取り入れる。 【意思決定能力】</li> <li>ロールプレイングの中から、意見交換を行い、自分の考えとの共通点や相違点に気づき、新たな考えを導き出したり、考えを深めたりする。 【かかわり】</li> </ul>																
1 時間	・消費者の権利と契約について理解する	<ul style="list-style-type: none"> <li>消費者の権利と契約について理解する。</li> <li>消費者を守るための法律について知る。</li> </ul>																
1 時間	・よりよい生活者について考える	<ul style="list-style-type: none"> <li>商品選択の活動から出た課題をもう一度確認し、もっとも適切な考えを導き出せるように話し合い活動を取り入れ、消費における、よりよい生活者について考える。 【意思決定能力】</li> </ul>																
題材の紹介と作品例	「ロールプレイングで学ぶ消費者トラブル」は、消費者にかかわるトラブルについて具体的な事例を取り上げ、よりよい消費者について考えることができる内容になっています。																	
準備・材料等	「ロールプレイングで学ぶ消費者トラブル 君ならどうするこんなとき！ Part 2」 消費者教育支援センター																	
<p>[本題材を考案するに当たって参考にしたもの]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「ロールプレイングで学ぶ消費者トラブル 君ならどうするこんなとき！ Part 2」 消費者教育支援センター</li> <li>「カシコイ消費者になろう！」 茨城県・茨城県消費生活センター</li> </ul>																		

